

## 2021年3月期第2四半期決算補足資料

### I. 2021年3月期第2四半期決算概要(連結損益)

(単位:百万円)

	2019/9実績	2020/9実績	前期比
売上高	9,621	9,612	▲0.1%
売上総利益	6,662	6,622	▲0.6%
率	69.2%	68.9%	▲0.3%p
販管費	6,292	6,276	▲0.2%
営業利益	369	345	▲6.5%
営業外収益	95	62	▲34.2%
営業外費用	7	27	+280.4%
経常利益	458	381	▲16.7%
率	4.8%	4.0%	▲0.8%p
特別利益	89	13	▲85.0%
特別損失	43	20	▲53.6%
親会社株主に帰属する	291	216	▲25.6%
四半期純利益	3.0%	2.3%	▲0.7%p

※当第1四半期より、台湾海德沃福股份有限公司(HARD OFF TAIWAN INC.)、ECO TOWN USA INC.、リンクチャネル株式会社を連結対象に加えております。

#### ■売上高

国内既存店売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い多数の店舗で営業時間の短縮や休業を行った結果、4月は14.6%減、5月は5.9%減と苦戦したが、6月以降回復し前年を上回った結果、第2四半期累計では、1.7%減。また、米国では新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ハワイ州の1店舗が約2か月、カリフォルニア州の2店舗が約2か月半、州の命令により休業。インターネット販売は、約1.6倍～2.0倍と好調に推移。以上の結果、全社売上高はほぼ前年水準を確保。

#### ■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

利益率の高い衣料品が特に不振だったこと等により、売上総利益率が0.3%ポイント低下し、売上総利益額は0.6%減。経費削減に取り組み販管費は0.2%減となったものの、売上総利益の減少を吸収できず、営業利益は6.5%減、経常利益は16.7%減。特別利益の大幅減少もあり親会社株主に帰属する四半期純利益は25.6%減。

## II. 2021年3月期連結業績の見通し(新規)

(単位:百万円)

	上期実績	下期予想	通期予想	前期比	
売上高	9,612	11,888	21,500	+11.1%	
営業利益	345	655	1,000	+20.3%	
経常利益	381	719	1,100	+13.4%	
	率	4.0%	5.9%	5.1%	+0.1%p
親会社株主に帰属する	216	334	550	+41.3%	
当期純利益	率	2.3%	2.5%	2.6%	+0.6%p

### ■売上高

下期、既存店売上高は前期比+3%まで回復、また、(株)エコプラス連結開始により、11.1%の増収(25期連続)、過去最高更新を見込む。

### ■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

増収効果によりそれぞれ20.3%、13.4%、41.3%の増益を見込む。

## III. 配当(新規)

	2019/3期 実績	2020/3期 実績	2021/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	35円
配当性向(連結)	109.2%	138.5%	84.8%

**配当性向50%程度を目安**として、各期の業績や内部留保等を総合的に勘案のうえ安定的な配当を実施

## IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2020/9(実績)		2021/3期(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	325	+2	387	+64
FC加盟店	580	+5	524	▲51
リユース店舗合計	905	+7	911	+13

### \* 2020/9(実績)増減の内訳

直営店:新規出店2店舗(国内)

FC加盟店:新規出店5店舗(国内4、海外1)

### \* 2021/3(見込み)増減の内訳

直営店:(下期)FCから60店舗、新規出店8店舗(国内)、閉店6店舗(国内)

FC加盟店:(下期)直営へ60店舗、新規出店7店舗(国内)、閉店3店舗(国内)

\* 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。